



市政運営に関する基本方針は、市ホームページに掲載しています。

私は、「水戸市第6次総合計画」と「魁プラン」を軸に、時代の新たな課題や複雑・多様化する市民ニーズに対応できるよう、新たな政策を形づくり、水戸に住む誰もが安心して暮らし、幸せを感じることができるようまちをつくっていきます。

デジタル化を推進するため、デジタルイノベーション課を設置し、手軽に行政手続きができる環境づくりを進めるとともに、スマホ講座の開催などにより、デジタルデバイド(情報格差)の解消に取り組めます。また、各種分野において、事業者のデジタルの活用やDX(※1)の取組を促進し、市民が利便性を享受できるように暮らしやすいまちの実現を目指します。

誰もが幸せを感じられるまちをつくる

境の充実、配慮が必要な子どもたちへの支援の強化などにより、安心して子どもを産み育てやすい環境をつくっていきます。また、子育てについての情報がきちんと伝わるよう、さまざまな手段を活用し、積極的に情報を発信します。

あわせて、子どもたちが大切な時間を過ごす学校については、水戸スタイルの教育の推進、学校施設の整備等による快適な学習環境の創出、放課後学級の充実などに取組みます。また、地域のボランティアと連携し、市内すべての市民センターで、子育て広場を実施するなど、地域における子育て支援の充実を図ります。

報告格差)の解消に取り組めます。また、各種分野において、事業者のデジタルの活用やDX(※1)の取組を促進し、市民が利便性を享受できるように暮らしやすいまちの実現を目指します。

「ゼロカーボンシティ」(※2)の達成に向けては、新たな地球温暖化対策実行計画の策定に取り組めます。公共交通機関の利用、ごみの減量化など、環境に負荷をかけないエコな暮らしを促進するとともに、事業者の技術やアイデアなども取入れながら、水戸のまちにあった再生可能エネルギーの導入も進めます。

私は、「水戸市第6次総合計画」と「魁プラン」を軸に、時代の新たな課題や複雑・多様化する市民ニーズに対応できるよう、新たな政策を形づくり、水戸に住む誰もが安心して暮らし、幸せを感じることができるようまちをつくっていきます。

デジタル化を推進するため、デジタルイノベーション課を設置し、手軽に行政手続きができる環境づくりを進めるとともに、スマホ講座の開催などにより、デジタルデバイド(情報格差)の解消に取り組めます。また、各種分野において、事業者のデジタルの活用やDX(※1)の取組を促進し、市民が利便性を享受できるように暮らしやすいまちの実現を目指します。

子どもたちを地域全体で育むまちをつくる

私は、未来をリードする若い世代が、明るく元気に笑顔で暮らし、幸せを実感できるよう、子どもたちを地域全体で育むまちをつくりあげていきます。そして、水戸で生まれ育つ子どもたちに、自分の夢や希望をかなえてほしい、豊かな人生を歩んでほしいと心から願っています。

子どもたちや子育てに関する課題に、一元的かつ迅速に対応するため、新たにこども部を設置します。子育てに係る施策の充実や新たな政策の立案に取り組むことにより、子育てにおける安心感や、子どもひとりひとりの幸福感を高めるとともに、水戸の持続的な発展を支える人材の育成にもつなげていきます。

特に、妊娠・出産・育児への切れ目のない支援や、幼児教育・保育環境の充実、子育て支援の充実を図ります。

私は、未来をリードする若い世代が、明るく元気に笑顔で暮らし、幸せを実感できるよう、子どもたちを地域全体で育むまちをつくりあげていきます。そして、水戸で生まれ育つ子どもたちに、自分の夢や希望をかなえてほしい、豊かな人生を歩んでほしいと心から願っています。

子どもたちや子育てに関する課題に、一元的かつ迅速に対応するため、新たにこども部を設置します。子育てに係る施策の充実や新たな政策の立案に取り組むことにより、子育てにおける安心感や、子どもひとりひとりの幸福感を高めるとともに、水戸の持続的な発展を支える人材の育成にもつなげていきます。

特に、妊娠・出産・育児への切れ目のない支援や、幼児教育・保育環境の充実、子育て支援の充実を図ります。

感染症対策に関する主な事業

新型コロナウイルス感染症対策事業 2億7,000万円

市保健所や医療機関の検査体制を確保するとともに、入院医療費の公費負担などを実施します。

新型コロナウイルスワクチン接種事業 5億5,000万円

医療機関での個別接種や集団・大規模接種を実施します。



新 事業継続応援支援事業 3億8,400万円

新型コロナウイルス感染症の影響により売上が3割以上減少している事業者に対し、支援金の給付を実施します。

子育て支援に関する主な事業

小児インフルエンザ予防接種事業 6,975万円

助成対象に高校1・2年生相当を追加し、1歳~18歳の子どもを対象とする予防接種費の助成を実施します。

新 キッズゾーン路面標示設置事業 264万円

園児の安全確保のため、保育所などの周辺24か所にキッズゾーンの路面標示を実施します。

新 新生児聴覚検査助成事業 700万円

新生児の聴覚障害を早期に発見し、療育などを促すとともに、子育て世代の負担軽減を図るため、聴覚検査費の助成を実施します。

教育に関する主な事業

新 学校施設の緊急安全対策事業 2億3,000万円

児童・生徒の教育環境の向上のため、老朽化した学校施設の修繕を集中的に推進します。

新 子育て応援学校給食支援事業 5,000万円

保護者の負担を抑制しつつ、物価の上昇に対応し、魅力ある学校給食を提供するため、緊急的な措置として、食料料費の一部を支援します。



人口増加地区の小学校校舎増築事業 9億6,300万円

笠原、吉沢小学校の校舎を増築します。令和4年度に完成する予定です。

小学校校舎等長寿命化改良事業 2億1,500万円

酒門、渡里小学校の校舎の改良工事を行います(令和4年度完了)。また、寿小学校校舎、梅が丘小学校屋内運動場については、令和5年度以降の工事に向けた実施設計を行います。

特集

将来にわたり発展する 魁のまち・水戸をつくる

これからのまちづくりの基本方針の概要と、その実現に向けた令和4年度の主な事業、予算について紹介します。

問合せ/基本方針については政策企画課(☎232・9104)、主な事業や予算については財政課(☎232・9131)

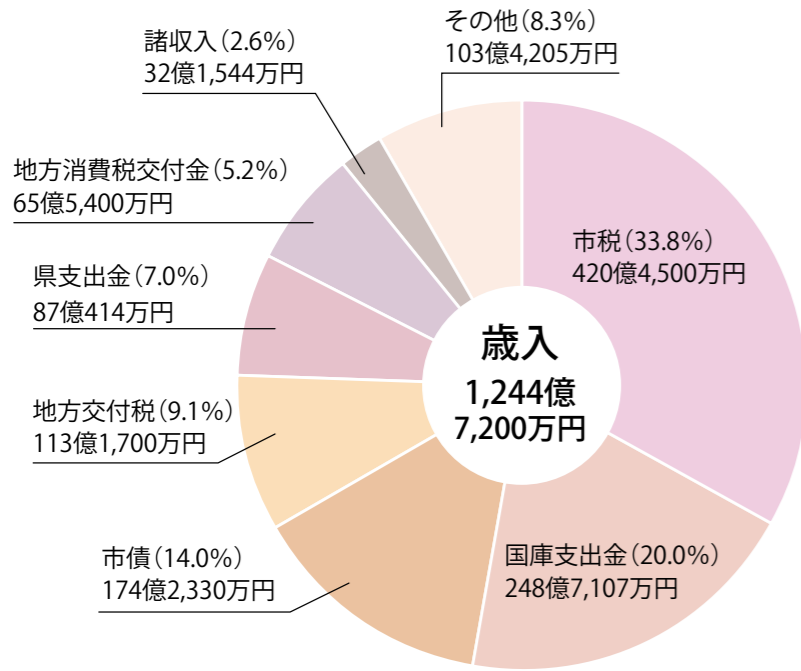


高橋靖 水戸市長

※1…Digital Transformationの略。デジタル化を進めることで、物事の効率化を図り、それによって生み出される人や時間により、新たな価値を創造する取組。

※2…2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることを目指す自治体。

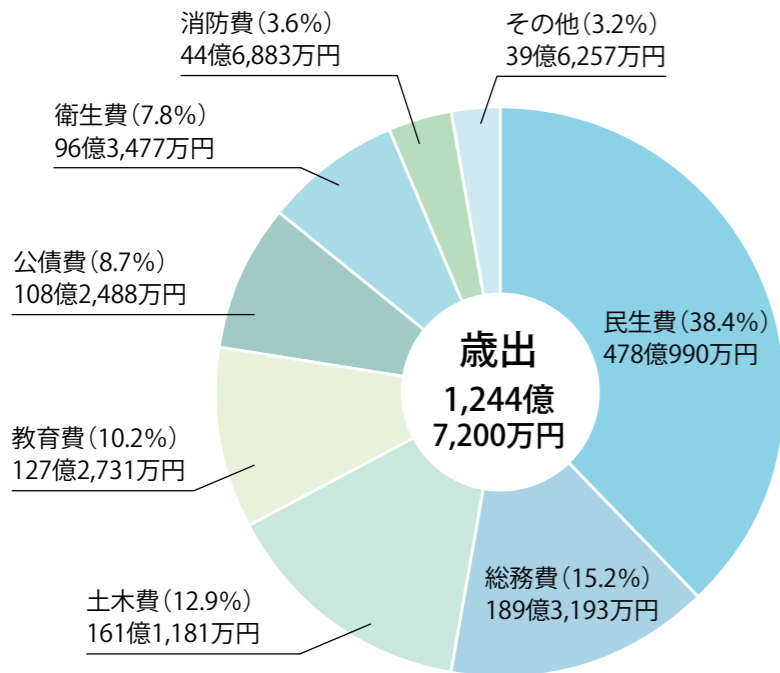
一般会計の歳入



用語の解説

【歳入】
市税…市民税(個人・法人)や固定資産税などの税金
国庫支出金…特定の事業に対する国からの負担金や補助金など
市債…国や銀行などからの借入金
地方交付税…一定水準の行政サービスを提供できるように、国から配分される交付金
県支出金…特定の事業に対する県からの負担金や補助金など
地方消費税交付金…地方消費税を財源として、人口などに応じて配分される交付金
諸収入…学校給食費や清掃工場の売電収入など、他の歳入科目に該当しない収入
その他…分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰入金など

一般会計の歳出



用語の解説

【歳出】
民生費…社会保障費や福祉施設の整備運営などの経費
総務費…市の行政運営、市民センター、防災対策、収税、選挙などの経費
土木費…道路、公園、市営住宅などの整備や維持管理経費
教育費…小・中学校の整備運営や、生涯学習、スポーツ振興などの経費
公債費…公共施設の整備などの財源として借入れた市債の返済経費
衛生費…保健所の運営、健康診査や予防接種、ごみの収集・処理などの経費
消防費…消火や救急などの経費
その他…議会費、労働費、農林水産業費、商工費など

◀◀◀ 次のページでは、令和4年度当初予算の主な事業を部門別に紹介します

市の会計

地方公共団体の会計には、一般会計、特別会計、公営企業会計があります。

▼一般会計
 教育や福祉などの市民サービスのほか、公共施設や道路など生活基盤の整備や維持管理等、市の基本的な行政運営の経費を経理します。

▼特別会計、公営企業会計
 特定の事業を行うために目的別に会計を設け、個別に経理して、受益と負担の関係を明らかにしています。

令和4年度予算は、「みと魁プラン」の推進をはじめ、ポストコロナのまちづくりの推進、水戸ならではの地方創生の推進、行財政改革の着実な推進、そして、「みと財政安心ビジョン」に基づき、持続可能な財政基盤の確立という5つの基本方針のもと編成しました。

特に、将来にわたり水戸の成長と発展をけん引する人づくりの観点から、子育て支援と教育分野に、重点的な財源配分を行いました。

また、新市民会館の整備や連携中枢都市圏の取組など、本市の将来発展に不可欠な事業を着実に推進することとしました。新型コロナウイルス感染症対策については、ワクチン接種を確実に進めるなど、感染拡大の防止に最大限努めながら、地域経済の回復に取組みます。

| 予算総額 | |
|--------------------|------------------------------|
| 2,074億580万円 | (前年度比2.7%増) |
| 一般会計 | 1,244億7,200万円 (前年度比5.0%増) |
| 特別会計 | 539億7,580万円 (前年度比1.0%減) |
| 公営企業会計 | 289億5,800万円 (前年度比0.4%増) |

各会計の予算と前年度との比較

| 会計 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増減額 | 増減率(%) |
|----------------|-------------|-------------|-----------|--------|
| 一般会計 | 124,472,000 | 118,510,000 | 5,962,000 | 5.0 |
| 特別会計 | 53,975,800 | 54,538,400 | △562,600 | △1.0 |
| 国民健康保険会計 | 21,743,000 | 22,394,000 | △651,000 | △2.9 |
| 公設地方卸売市場事業会計 | 940,000 | 921,000 | 19,000 | 2.1 |
| 駐車場事業会計 | 803,000 | 1,066,000 | △263,000 | △24.7 |
| 農業集落排水事業会計 | 786,000 | 747,000 | 39,000 | 5.2 |
| 東前第二土地区画整理事業会計 | 260,000 | 260,000 | — | — |
| 公共用地先行取得事業会計 | 450,700 | 440,900 | 9,800 | 2.2 |
| 介護保険会計 | 24,756,000 | 24,570,000 | 186,000 | 0.8 |
| 介護サービス事業会計 | 58,100 | 47,500 | 10,600 | 22.3 |
| 後期高齢者医療会計 | 4,167,000 | 4,078,000 | 89,000 | 2.2 |
| 母子父子寡婦福祉資金会計 | 12,000 | 14,000 | △2,000 | △14.3 |
| 公営企業会計 | 28,958,000 | 28,829,000 | 129,000 | 0.4 |
| 水道事業会計 | 10,534,300 | 10,683,100 | △148,800 | △1.4 |
| 下水道事業会計 | 18,423,700 | 18,145,900 | 277,800 | 1.5 |
| 合計 | 207,405,800 | 201,877,400 | 5,528,400 | 2.7 |

県央地域9市町村が連携して地域の発展に取り組めます

市は、県央地域の発展をけん引していく「連携中枢都市」を、令和3年11月15日に宣言するとともに、周辺の8市町村(笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村)と「いばらき県央地域連携中枢都市圏」を形成する協約を、令和4年2月21日に結びました。また、圏域の将来像や具体的な取組を位置付けた「いばらき県央地域連携中枢都市圏ビジョン」を策定しました。

これらに基づき、市では8市町村と連携し、地域経済の活性化、都市機能の向上、生活環境の充実を図るためのさまざまな取組を、令和4年度から進めます。

詳細は、市ホームページをご覧ください。
問合せ／政策企画課(☎232-9106)



▼連携中枢都市圏とは

人口減少・少子高齢社会の状況において、一定の圏域人口と活力ある社会経済を維持していくため、周辺自治体同士が連携する取組を推進する制度です。目的や連携する取組を定めた連携協約を締結した市町村全域を、連携中枢都市圏といいます。



圏域全体の経済成長・圏域住民の安心・快適な暮らしのために— 連携して行う主な取組を紹介します

▼地域経済の活性化

- 産業活性化コーディネーターの派遣による企業などへの支援
- ICTなどを活用する先進的農業人材の育成
- 観光キャンペーンや周遊ツアーの実施



ドローンを活用した空中散布

▼都市機能の向上

- 周産期医療提供体制の維持
- 広域的公共交通ネットワークの研究や利用促進
- ICTを活用した行政事務の効率化や地域課題の解決に向けた調査の実施



公共交通の利用促進

▼生活環境の充実

- 健康づくり施策の検討・実施
- 成年後見制度の利用促進
- プロスポーツチームなどを活用したイベントの実施
- 体育施設や図書館などの広域利用の促進
- 合同就職説明会や相談会の開催
- 災害時の相互応援の連携強化
- 移住・定住促進策の実施、婚活イベントの実施
- SDGs(※)の普及・啓発



人型ロボットを活用したSDGs学習会

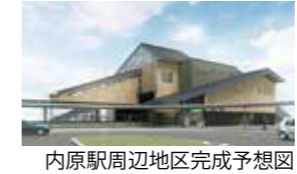
※…Sustainable Development Goalsの略。持続可能な開発目標。

産業経済部門

- 学校給食地場農産物活用促進事業……6,000万円
- 新 水田農業経営継続支援事業……3,300万円
新型コロナウイルス感染症に伴う米価下落の影響を受けた、稲作農家に対する支援
- 五軒町立体駐車場整備事業……6億8,600万円
令和3～5年度継続事業

都市建設部門

- 水戸駅前三の丸地区市街地再開発事業……1億円
- 内原駅周辺地区整備事業……6億1,760万円
令和元～5年度継続事業
- 国補街路整備事業……6億3,000万円
都市計画道路の整備(4路線)



内原駅周辺地区完成予想図

消防部門

- 南消防署移転改築事業……7億2,000万円
令和2～4年度継続事業
- 消防機械力整備事業……2億200万円
救助工作車及び消防ポンプ自動車などの更新

教育部門

- 新 水泳授業環境整備事業……4,860万円
小学校における水泳授業環境の充実を図るため、民間などの屋内プールや外部人材の活用を促進
- ICT支援員の配置……3,742万2千円
児童・生徒1人1台端末や大型提示装置などの効果的な活用を推進するための支援員を配置



ICT支援員による支援

水道部門

- 水道施設耐震化事業……11億1,880万6千円
基幹管路や浄水施設の耐震化の推進
- 老朽施設更新事業……20億7,193万4千円

下水道部門

- 管渠建設改良事業……27億7,716万1千円
幹線・枝線工事
- 処理場建設改良事業……11億3,263万3千円
令和4～5年度継続事業

予算に関する詳細は、市ホームページの「予算の概要」に掲載しています。



企画総務部門

- 新 デジタルまちづくり推進事業……370万円
行政及びまちのデジタル化とデジタルデバインド対策を推進
- 新 AIを活用した市民向け総合イベント情報の発信……209万円
AIを活用して収集した市内のイベント情報を、効果的に発信するウェブサイトを構築

市民協働部門

- 市民センター長寿化改修事業……3億1,300万円
三の丸市民センター改修工事、渡里市民センター実施設計
- 新 新市民会館整備事業……89億2,000万円
令和2～4年度継続事業
- 新 新市民会館プレオープン事業……350万円
- 新 Bリーグオールスターゲームの開催……1,000万円



新市民会館完成予想図

生活環境部門

- 新 墓地公園整備事業……8,000万円
浜見台霊園合葬式墓地の整備
- 新 新斎場整備事業……3億1,900万円
令和4～6年度継続事業

福祉部門

- 子どもの学習・生活支援事業の拡充……1,650万円
利用者の増加を図るため会場を増設
- (仮称)西部いきいき交流センター整備事業……3億4,050万円
令和3～5年度継続事業
- 新 福寿のつどいの開催……2,160万円
敬老会を見直し、新たに福寿のつどいを開催

こども部門

- 子どもの発達支援の充実……226万円
こども発達支援センター百合が丘分室、妻里分室を新たに開設
- 不妊治療費助成事業……3,600万円
一般不妊治療に加え、公的医療保険適用となる特定不妊治療に対し補助を実施
- 3歳児健康診査の充実……270万円
視力検査に屈折検査を導入

保健医療部門

- 子宮頸がん予防接種事業……1億3,040万3千円
予防接種の積極的勧奨の再開と予防接種の機会を逃した方に対するキャッチアップ接種を実施